

目標達成計画

作成日：平成 22年 4月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	職員全員で身体拘束をしないケアの勉強会を行い、不潔行為に対してもトイレ誘導の時間を短くするなど工夫し、徐々に外される事。	身体拘束をなくす	家族の同意は得ているが(つなぎ服)日中は定期的なトイレ誘導を行い、不潔行為を軽減する。しばらくは夜間のみ(つなぎ服)を使用し様子観察する。徐々に軽減する。	6ヶ月
2	35	地震想定避難訓練や持ち出し品の個人ファイルの中に個人の写真を、家族の同意を得られ追加され、準備される事。	災害時早急に書類関係を持ち出せるように1つにまとめて準備する。	入居者のカルテ等の書類を1冊にまとめる。写真等使用の同意書を作成したので、早急に家族に同意をえる。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。